

参加者からいただいたご意見・ご要望をご紹介します。
多くの皆様にご参加いただくとともに、貴重なご意見等をたくさんいただきました。いただいたご意見等は、今後の議会・議員活動に活かしてまいります。

◆観光資源の活用について

- ①観光に関する情報発信の手段が少ない
- ②鳥取の限られた観光資源の発見とPRをどのようにするか
- ③鳥取市の宿泊施設が少ない
- ④中心市街地の駐車場が少ない（駅前、真教寺公園周辺など）
- ⑤通過型から滞在型観光になるような宿泊システムを図ること
- ⑥外国人観光客に対する対応の充実
（例えば、駅から砂丘へいく場合、駅バスターミナルの路線図や乗り場、時刻表に英語表記がなく、係員に聞くしかない状況）
- ⑦市内に多くある歴史的価値のある資源を連携させる。
- ⑧湖山池を観光資源として磨き上げる
- ⑨傘踊りは全国にも様々あると思うので、招聘をして徳島の阿波踊りレベルまで引き上げていく。また、アジア各国へも招聘し国際交流を図る。
- ⑩末恒の地名を「白兎」に変える、併せて末恒駅も「白兎駅」に変更する。
- ⑪商店街も観光の一環になると思うが、観光客にとって魅力的な商店街になっていない。
- ⑫鳥取の魅力は自然だと思うが、山・海を上手に活用すべき。
- ⑬市報に掲載されるイベントなどで、市報が手元に届いたころにはすでに終わっているものもあつたりするので、2、3ヶ月先に行われるイベント情報を掲載してほしい。また、環境大学の食堂などでテレビモニターを使い情報の提供をするなどして、日常生活の中で自然に情報を得る仕組みができればいい。
- ⑭市民が地元の観光資源を知ることが大事。縄文時代から戦国時代に至るまで鳥取市には各時代の見所があり、歴史つながりの観光商品に磨き上げる。
- ⑮賀露港のサンセットクルージング
- ⑯鳥取砂丘での体験型観光の充実（ハングラライダーほか）
- ⑰湖山池湖畔に市民美術館を

各グループで発表していただいた内容や、それに関連するご意見についてはその回答を後日ホームページに公開します。